

〈統計ピックアップ〉

新しい靴で新年度をスタートしませんか？
～「靴の日」にちなんで～

はいた～い、3月です。寒さも和らぎ、春の日差しが心地よく感じられる季節になりましたね。

ところで皆さん、3月15日は「靴の日」ですがご存知でしたか？日本靴連盟が昭和7年(1932年)に定めており、明治3年(1870年)3月15日、東京・築地入船町に日本初の西洋靴の工場が創設されたことに由来しているそうです。

そこで今月号では、「靴の日」にちなんで、生産動態統計から「革靴の販売数量」、家計調査から「1世帯当たりの履物類の年間支出金額」について調べてみることにしました。

まず始めに、図1「革靴の販売数量(平成20年～29年)」をみてみましょう。販売総数、紳士用、婦人用・子供用の全てで、年々販売数量は減少しています。平成29年の販売総数は10年前の平成20年と比較すると、約4割減少していることがわかります。

次に、図2「革靴の月別販売数量(平成29年)」をみると、最も販売数量の多い月は3月で1,765千足、次いで2月の1,575千足、4月の1,322千足となっています。3月の販売数量が最も多くなっていますが、新年度に向けて靴を新調する方が多いのかもしれませんがね。

図1:革靴の販売数量(平成20年～29年)

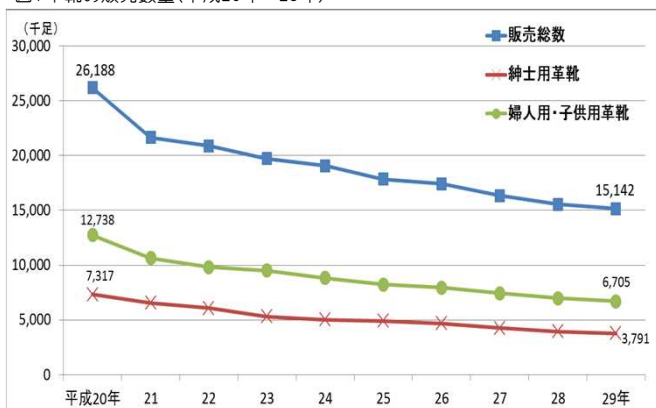
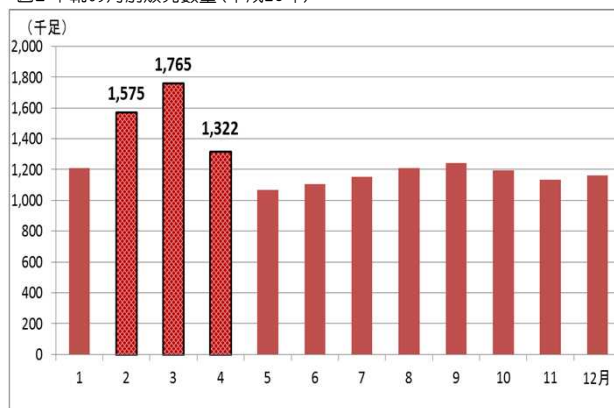


図2:革靴の月別販売数量(平成29年)



次に、図3「履物類の1世帯当たりの年間支出金額(平成25年～29年)」についてみると、平成29年の沖縄県の支出金額は12,205円、全国は18,902円となっており、沖縄県は全国平均を下回っています。

では次に、「平成29年の履物類の品目別年間支出金額(図4)」もみてみましょう。沖縄県、全国どちらも婦人靴の支出金額が最も高く、沖縄県は4,990円、全国は6,871円です。最も支出金額が少なかったのは沖縄県、全国どちらもサンダルとなっています。

都市別の支出金額もみてみると、最も支出金額が多いのは、金沢市(石川県)の25,655円、次いで横浜市(神奈川県)25,362円、大分市(大分県)24,928円となっています。那覇市は46位の13,583円で、靴にはあまりお金をかけないようです。

図3:履物類の1世帯当たりの年間支出金額(平成25年～29年)
(二人以上の世帯)

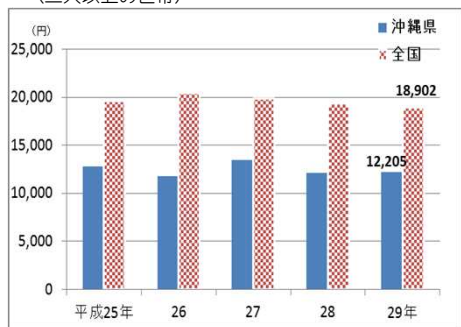


図4:履物類の品目別年間支出金額(平成29年)
(二人以上の世帯)

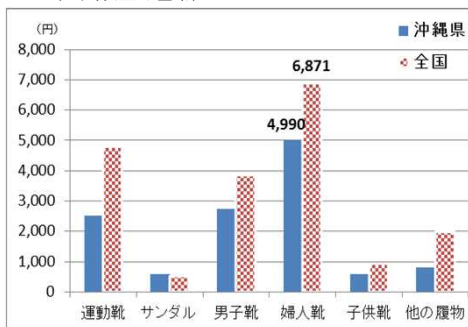


表1: 都道府県庁所在地市別履物類の年間支出金額
(平成29年・二人以上の世帯)

順位	都 市 名	支出金額
	全 国	18,902
1	金 沢 市	25,655
2	横 浜 市	25,362
3	大 分 市	24,928
4	東京都区部	24,684
5	水 戸 市	24,474
	⋮	⋮
43	和 歌 山 市	15,405
44	鳥 取 市	15,146
45	宮 崎 市	14,273
46	那 覇 市	13,583
47	青 森 市	13,372

今月は「靴」について取り上げてみましたがいかがでしたか。皆さんも靴を新調し、新たな気持ちで新年度をスタートしませんか。



資料:図1,2 経済産業省「生産動態統計」
図3～5 総務省「家計調査」